

リニア中央新幹線



リニア新型車両L0系

出典:山梨県HP

●山梨リニア実験線



出典：JR東海HP（H25年5月説明会資料）

笛吹市御坂町竹居地区

●リニア中央新幹線のルートと駅位置

東京～名古屋間のルートと駅位置

■路線の長さ

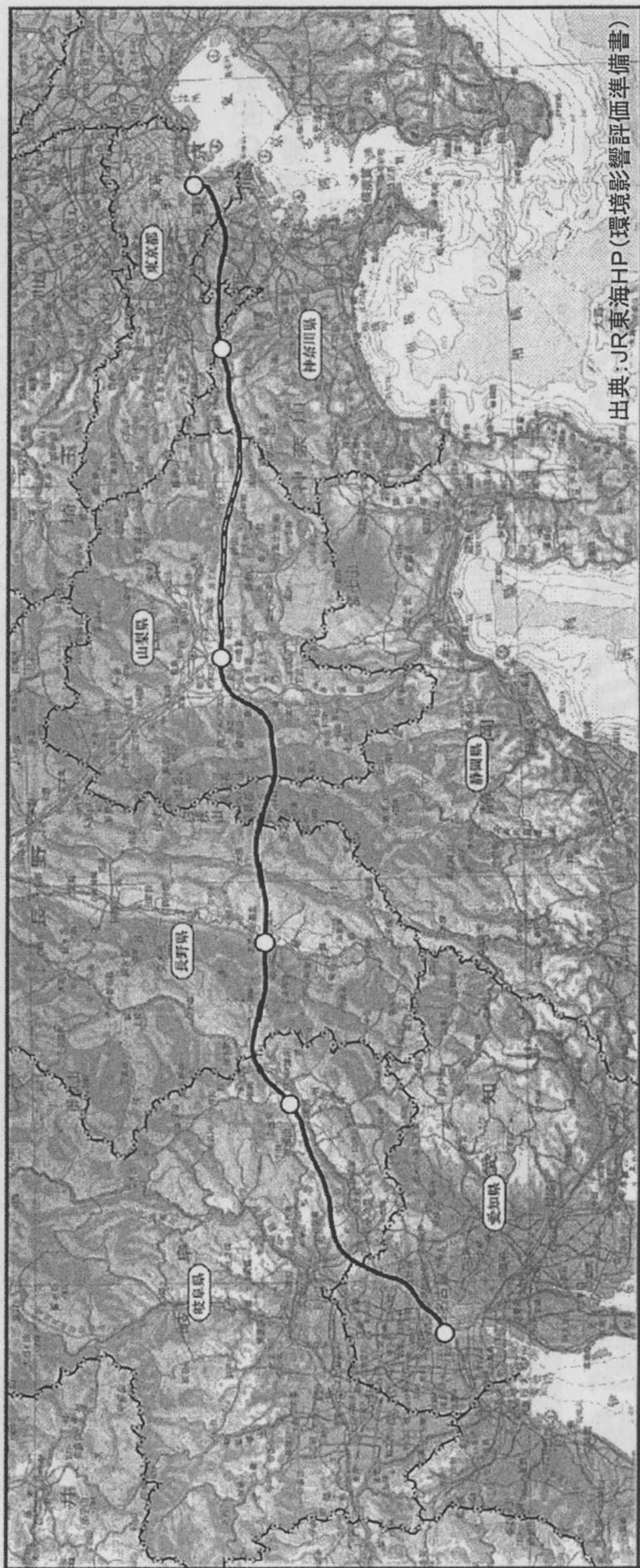
約286km（地上部：約40km、トンネル部：約246km）

山梨県内は約83.4km（地上部：約27.1km、トンネル部：約56.3km）

■駅位置

各県1駅

（品川、相模原、甲府市大津町付近、飯田、中津川、名古屋）



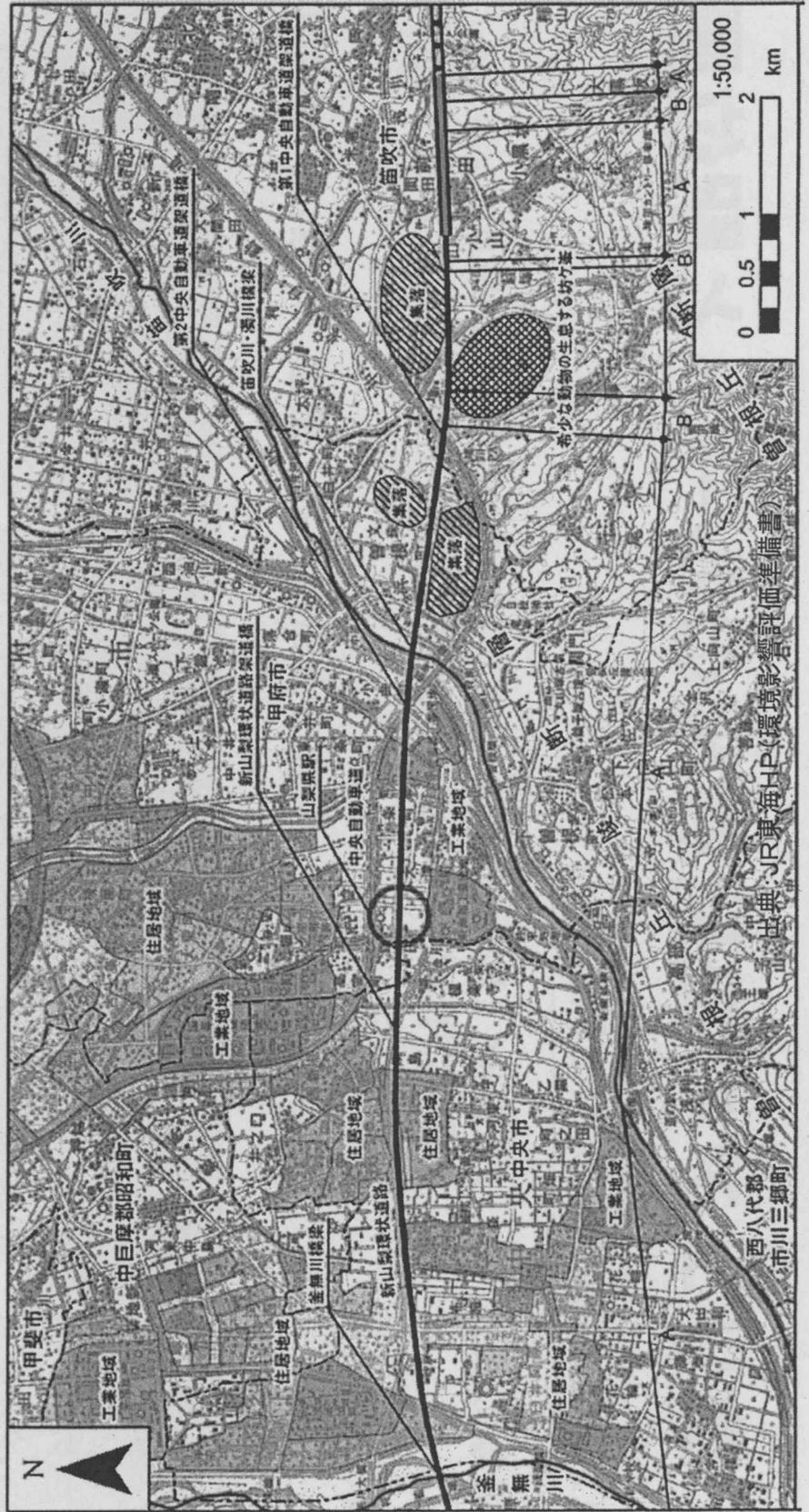
出典：JR東海HP（環境影響評価準備書）

● 県内ルートと駅位置の絞込みの考え方

ルートの絞込みの考え方

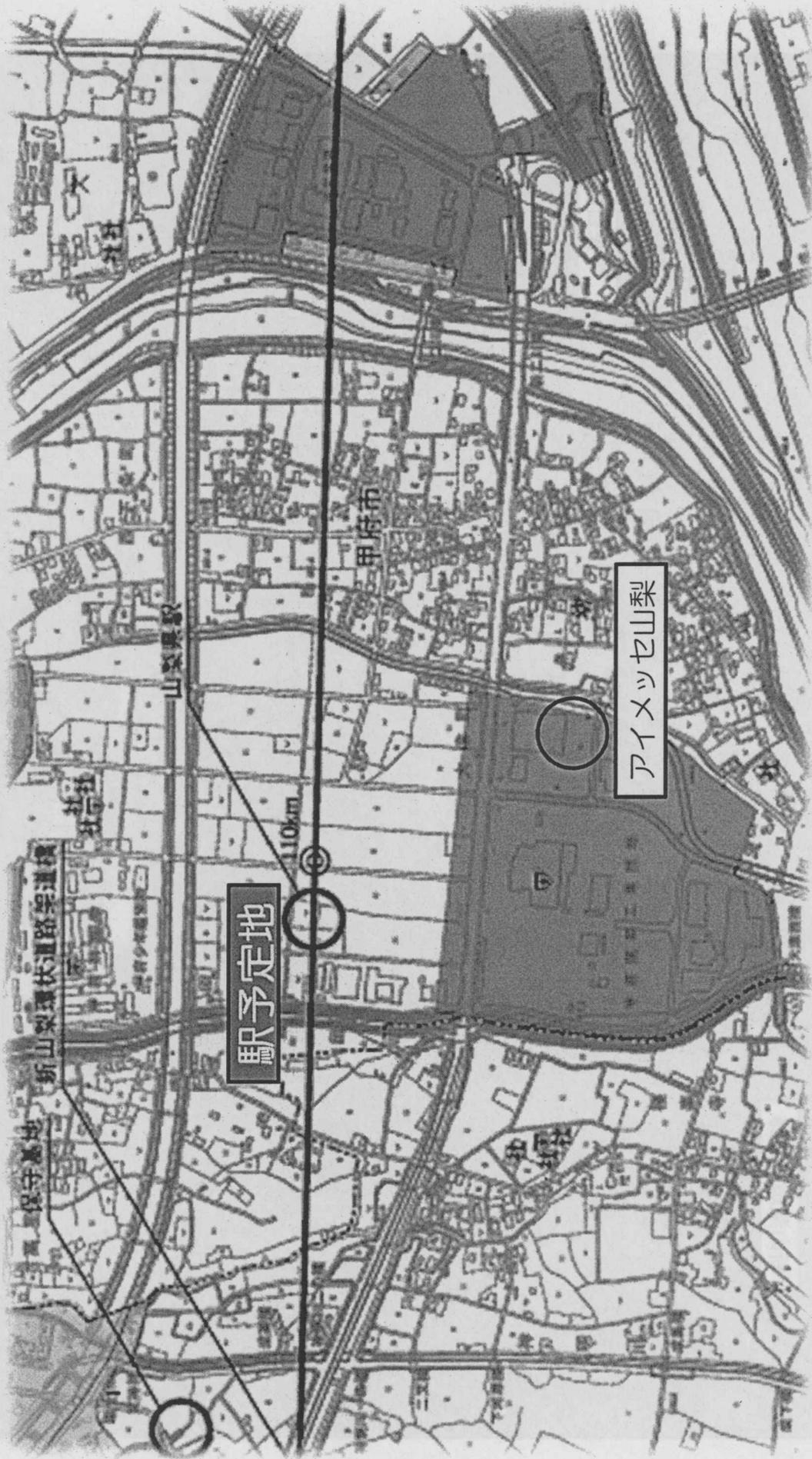
- できる限り直線に近い線形
- 市街化進展エリア、学校、病院等をできるだけ回避
- 技術的に設置可能であること …… 直線、1Km、水平
- 利便性が確保されること …… 高規格道路に近接
- 環境への影響が少ないこと …… 電波障害、日照障害等影響小
- 用地確保が可能であること …… 交通広場、駐車場等の用地

駅位置の絞込みの考え方



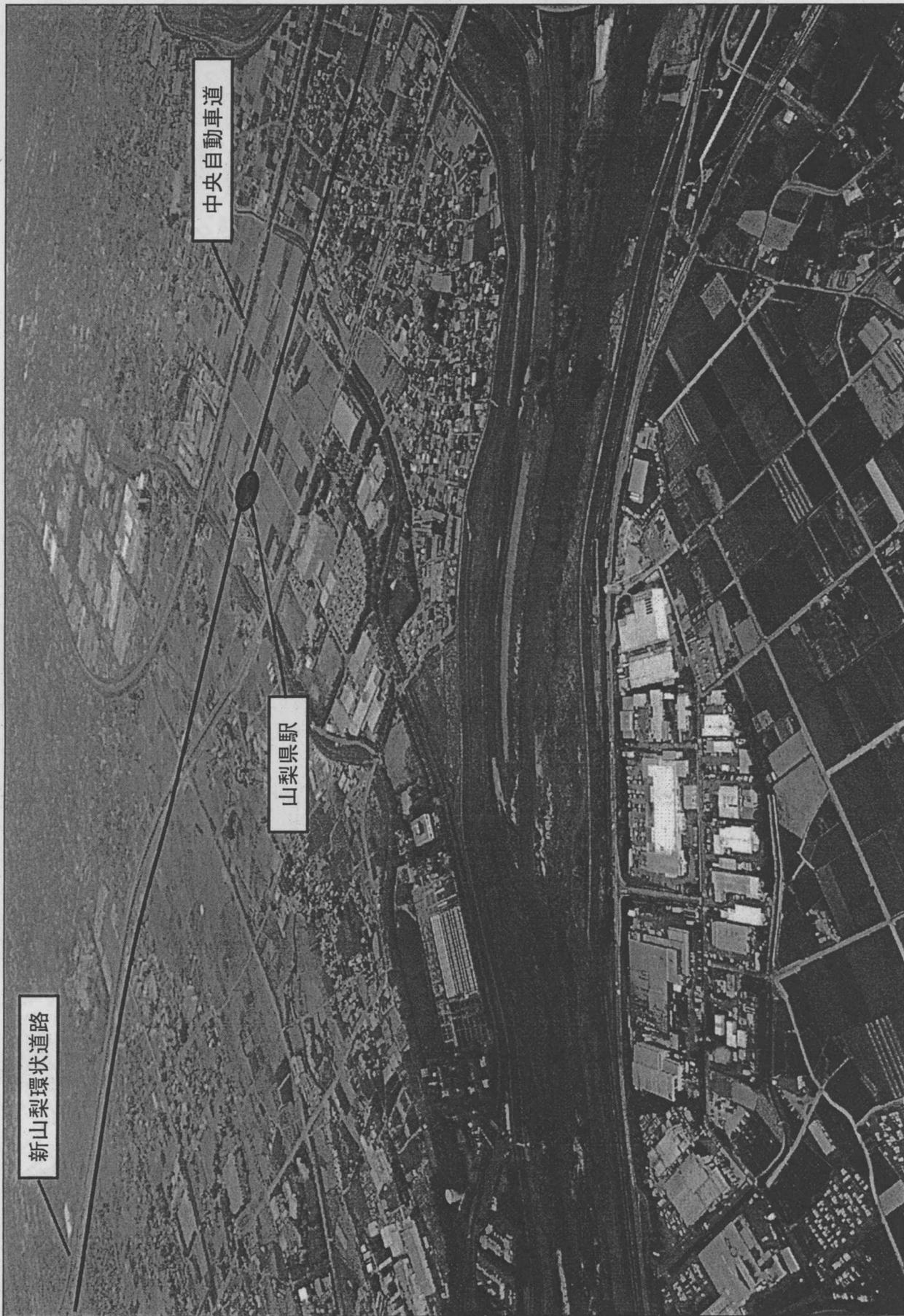
出典：JR東海HP(環境影響評価書)

●山梨県内の中間駅予定地



出典:JR東海HP(環境影響評価準備書)

● 駅周辺地域より撮影



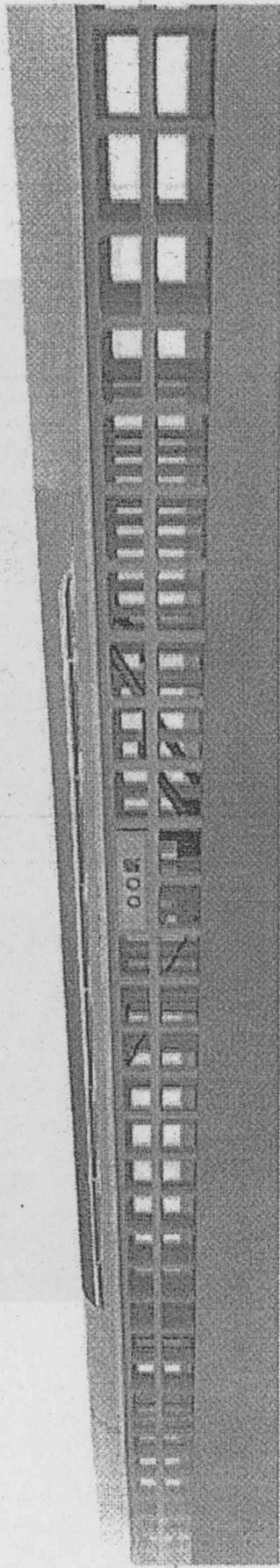
新山梨環状道路

中央自動車道

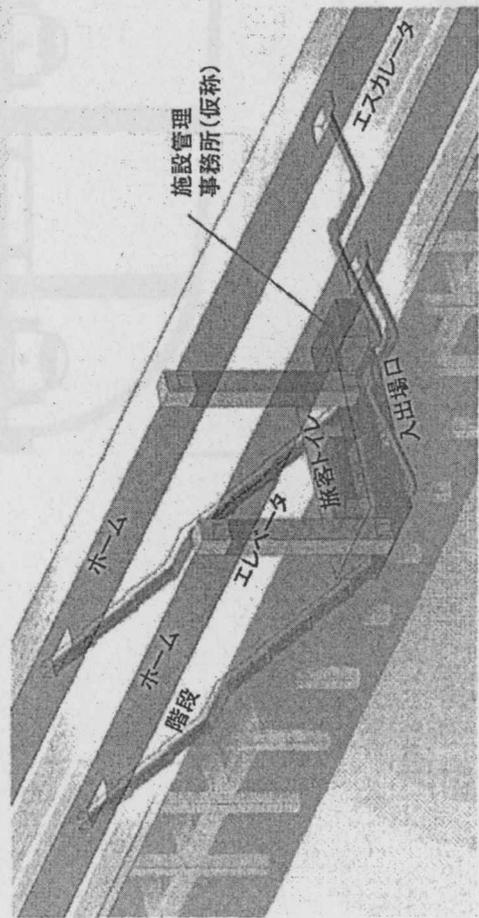
山梨県駅

●中間駅のイメージ（JR東海資料）

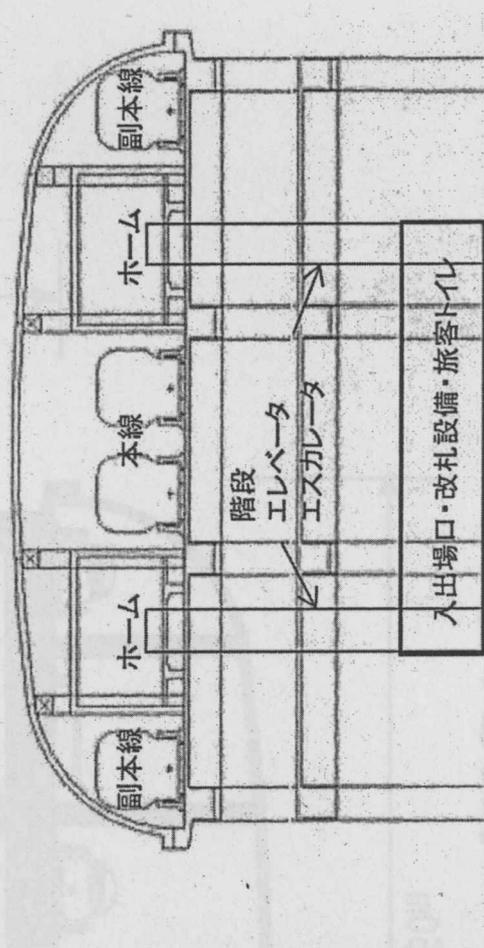
〈斜めからの外観透視図〉



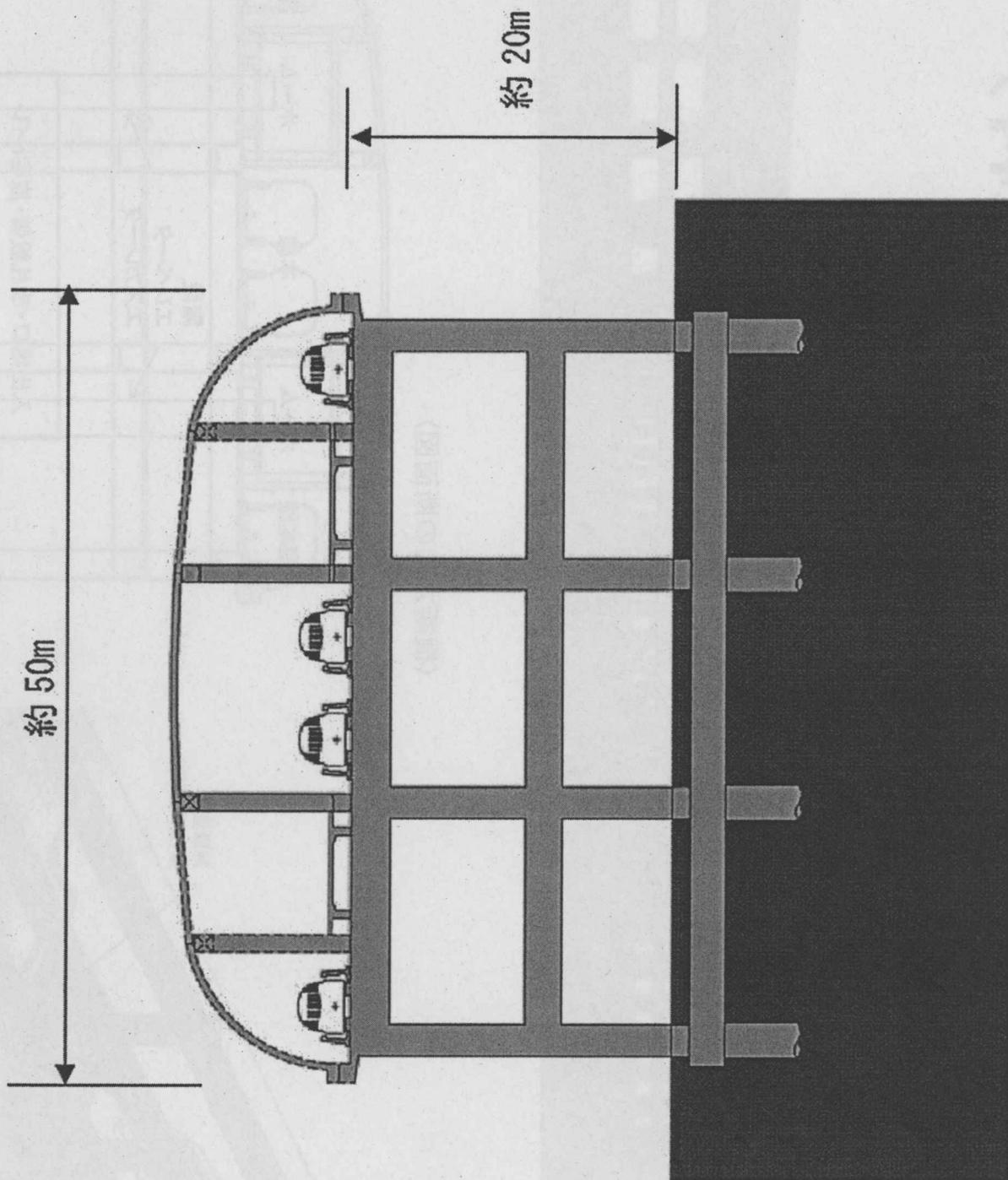
〈斜め上方からの透視図〉



〈横断方向の断面図〉

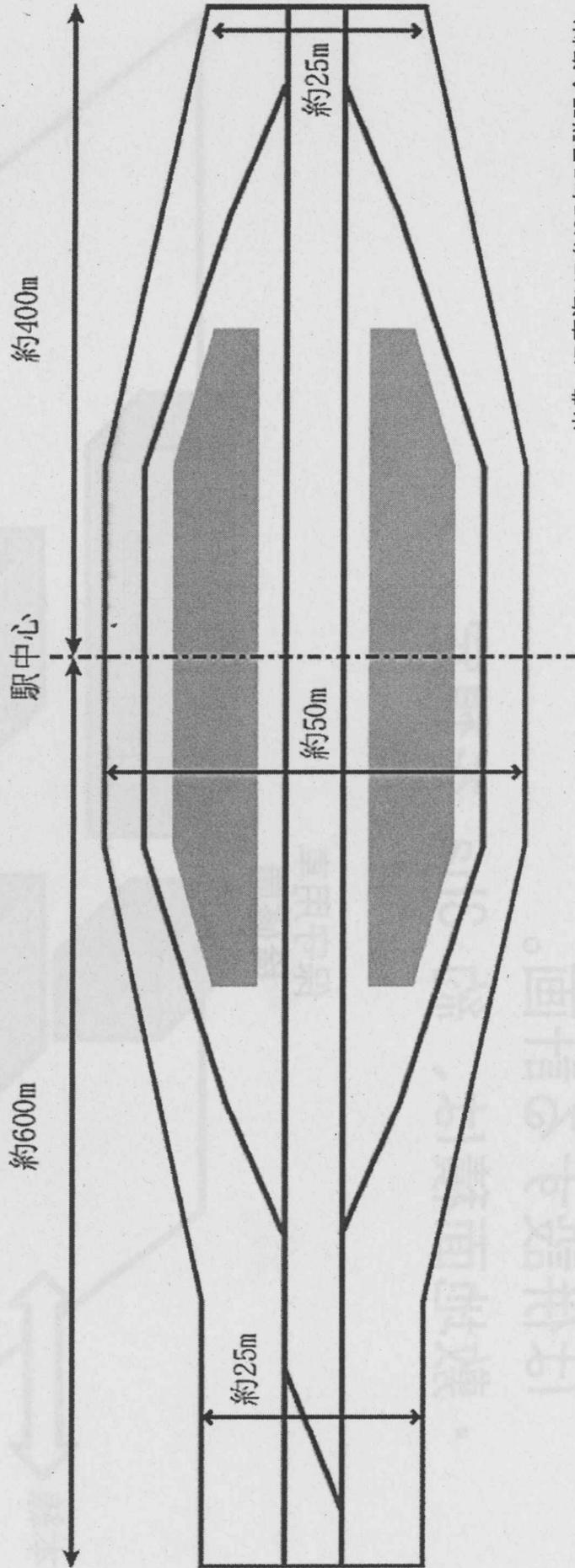


●中間駅の概要①



地上駅のイメージ(断面図)

● 中間駅の概要②



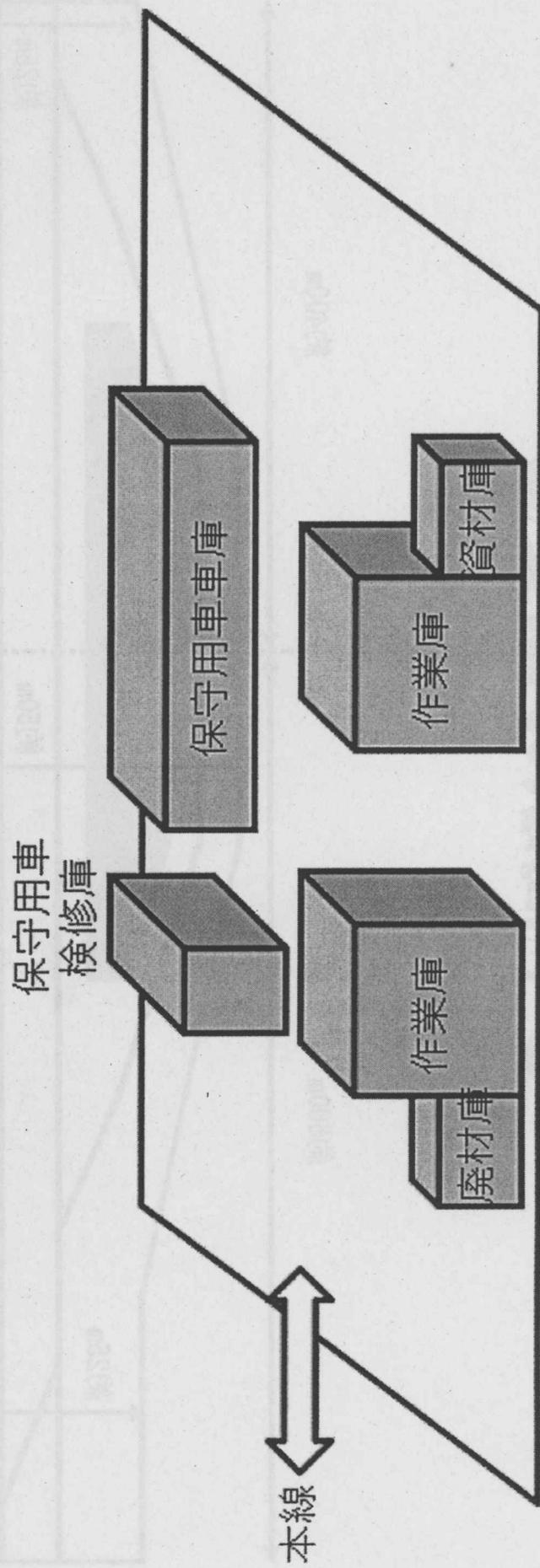
出典: JR東海HP (H25年5月説明会資料)

3.5ha

地上駅のイメージ(平面図)

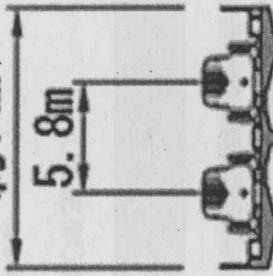
●保守基地の概要

- ・保守基地は、路線沿線に50km程度の間隔で設置する計画であり、車両基地がある場合には併設する計画。
- ・敷地面積は、約3haを想定。

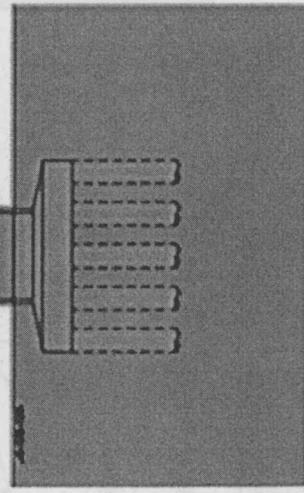
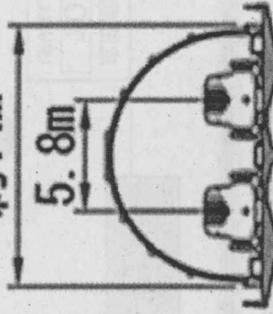


●超伝導リニアの高架橋・橋梁

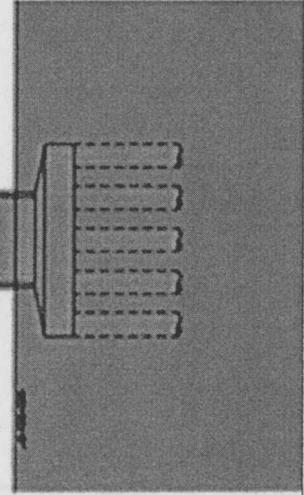
用地幅 約22m
約14m
5.8m



用地幅 約22m
約14m
5.8m



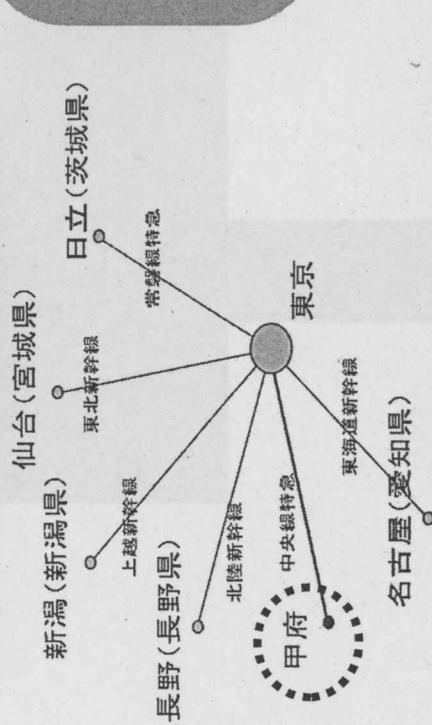
防音壁設置部



防音防災フード設置部

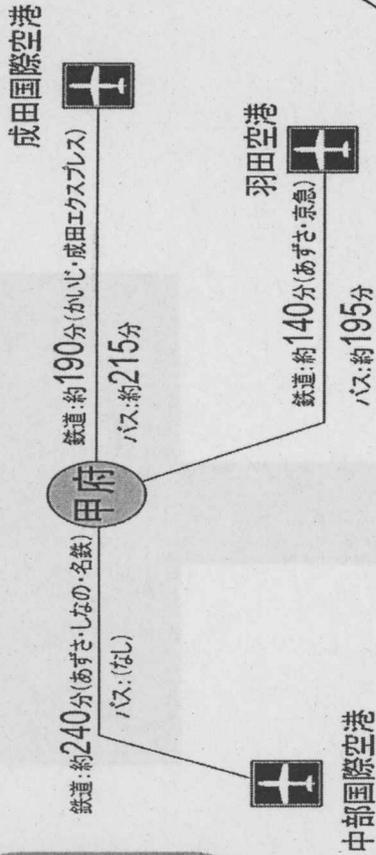
●山梨県にとってのリニア中央新幹線の効果

東京から90分圏が



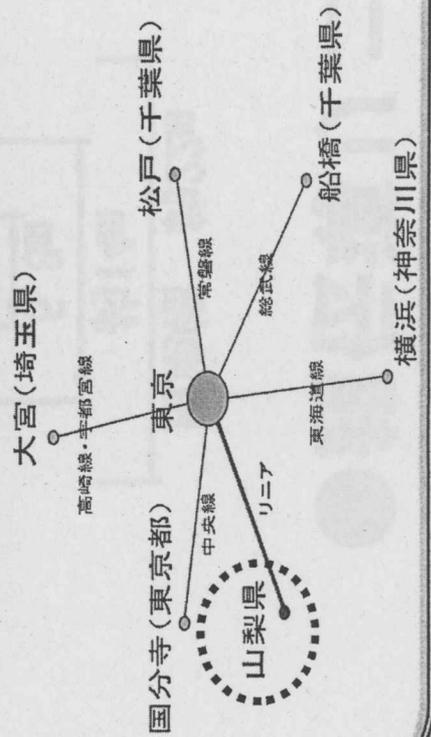
現状

主要空港への所要時間が



リニアが開業すると

東京から25分圏に



大幅に短縮

